



平成 27 年 10 月 30 日

各 位

大阪市中央区淡路町三丁目 6 番 3 号  
ステラケミファ株式会社  
代表取締役 深田 純子  
(コード番号 4109 東 1)

(問合せ先) 取締役執行役員総務兼経理部長 宮下 雅之  
TEL 06-4707-1512

平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間予想値と決算値の差異および  
通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 4 月 28 日の決算発表時に公表しました平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)の業績予想における予想値と比較して、本日公表の決算において下記のとおり大幅な差異が生じたのでお知らせします。

また、平成 28 年 3 月期通期業績予想を修正いたしましたので併せてお知らせします。

1. 平成 28 年 3 月期 第 2 四半期累計期間連結業績予想値と決算値の差異  
(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

|              | 売上高    | 営業利益  | 経常利益 | 親会社株主に<br>帰属する<br>四半期純利益 | 1 株あたり<br>四半期純利益 |
|--------------|--------|-------|------|--------------------------|------------------|
| 前回発表予想 (A)   | 14,455 | 78    | △9   | 328                      | 27 円 33 銭        |
| 決 算 値 (B)    | 13,802 | 374   | 286  | 475                      | 39 円 67 銭        |
| 増 減 額 (B-A)  | △653   | 297   | 296  | 148                      | —                |
| 増 減 率(%)     | △4.5   | 378.2 | —    | 45.0                     | —                |
| (ご参考) 前年同期実績 | 14,132 | 358   | 713  | 429                      | 35 円 82 銭        |

2. 平成 28 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

|              | 売上高    | 営業利益  | 経常利益    | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1 株あたり<br>当期純利益 |
|--------------|--------|-------|---------|-------------------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A)   | 29,437 | 185   | 13      | 193                     | 16 円 08 銭       |
| 今回修正予想 (B)   | 27,580 | 575   | 687     | 890                     | 74 円 17 銭       |
| 増 減 額 (B-A)  | △1,857 | 390   | 674     | 697                     | —               |
| 増 減 率(%)     | △6.3   | 210.8 | 5,184.6 | 361.1                   | —               |
| (ご参考) 前年同期実績 | 28,341 | 93    | 1,026   | 1,322                   | 110 円 24 銭      |

### 3. 差異および修正の理由

#### (1)平成 28 年 3 月期 第 2 四半期累計期間連結業績予想値と決算値の差異

メディカル事業における研究開発費が第 2 四半期累計において期初の想定を下回る結果となり、全社的に推進している経費削減への取り組みも損益改善に寄与しました。また、主要原料の購入に充てる外貨の調達を目的として取り組んでいるデリバティブ取引の一部について、ヘッジ会計を適用した効果などもあり、原料購入価格が当初想定を下回りました。

その結果として、利益面において第 2 四半期累計期間業績が当初予想値(平成 27 年 4 月 28 日発表)を上回る結果となりました。

#### (2)平成 28 年 3 月期 通期連結業績予想値の修正

第 2 四半期累計期間と同様、経費削減効果が通期においても利益増加に貢献する見込みであり、主要原料の無水フッ酸の価格については、年度末にかけては為替の動向も含め上昇懸念は残るものの、第 2 四半期累計期間までの実績も考慮すると、期初の想定は下回ることが予測されます。

また、運輸事業において、原油価格の下落基調に伴い軽油価格が低水準で推移しており、損益の改善につながる見通しであることから、利益面につきまして当初の予想値を上回る見込みとなりました。

### 4. 配当予想について

配当予想につきましては、平成 27 年 4 月 28 日の決算発表時に公表した内容から変更はありません。

#### 【見通しに関する留意事項】

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上